

情報知織化方法論

Methodologies of Inductive Knowledge Formation

2学期		月曜日	1・2時限		講義室：7A203
担当教員	中山伸一	研究室	410 or研究科長室	オフィスワ-	月曜日 午前
科目の概要	<p>情報を整理して知識とするプロセスを方法論的に扱い、その際に使われる距離や類似度の概念とそれらを用いた分類や発想・予測の方法について概説する。</p> <p>統計量、類似度・距離、相関係数、階層クラスタリング、仮説検定などの解説をし、具体例として計量文献学による真贋判定を紹介する。</p>				
授業予定	<p>1. データ解析</p> <p>尺度、対象群の表現、二個体間の関係、二変量間の関係など</p> <p>ワードスペクトルによる事例紹介</p> <p>探索的データ解析</p> <p>文長の分布による事例紹介</p> <p>2. 統計的手法</p> <p>区間推定、仮説検定</p> <p>単語の使用率による事例紹介</p> <p>判別分析、主成分分析、クラスター分析など</p> <p>多面的な視点を用いた事例紹介</p>				
達成目標	<p>データ解析や統計的手法の概要を理解し、その適用と結果についての解釈を行える事。また、計量文献学的手法を実際に適用できる事。</p>				
評価の方法	出席状況とレポート、発表を総合的に評価する				
教科書または参考書	真贋の科学：計量文献学入門，行動計量学シリーズ6，村上征勝，朝倉書店，154p，1994				
テレビ会議システムの利用	無				
その他					